

新規種解説資料

クロヤツシロラン

種子植物・キジカクシ目
ラン科

Gastrodia pubilabiata Y.Sawa

今回評価	絶滅危惧IA類
環境省(2020)	指定なし
環境省(2014)	指定なし

評価理由	2024年の調査では、3地点でそれぞれ少数の個体が発見された。本種は菌類に依存し、生育基盤が脆弱で個体変動も不安定なため、絶滅の危険性は高いと考えられる。
------	---

適用基準	定量D
------	-----

主な危険要因	特殊分布、管理放棄、森林伐採 竹林に特異的に生育する菌類に依存しているため、生育は限定的である。生育には竹林の管理が必須であるため、管理放棄により生育できなくなる可能性がある。
--------	---

総産地数	3
現存	3
不明	0
絶滅	0

特記事項	2016年に東部地域で本種の可能性のある植物が確認されたが、確実に同定できる状態ではなかった。2024年には中部地域と西部地域で花期に確認され、本種と同定されたが、いずれの地点においても生育面積は小規模である。近年、周辺の県でも新たな産地が相次いで報告されているが、産地の安定性を評価するには長期的なモニタリングが必要と考えられる。
------	--

県内の分布状況	
利根	
吾妻	
中部	○
西部	○
東部	○